



広報

かわにし

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 北村華一 定価 1部5円 印刷 白南風社

人口の動き

(4月1日現在)

男	5456(-37)
女	5592(-65)
計	11048(-102)
世帯数	2474(-8)

()内は前月との比較

町政コーナー ことしの米生産調整

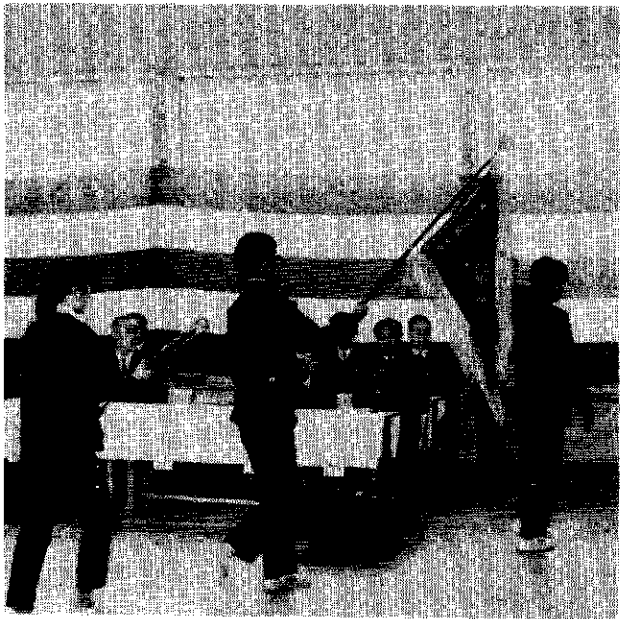
町政コーナー

待ち遠しかった春の訪れであっても、昨年が続いて、農家はそれを複雑な面持ちとある種のいらだちのうちに迎えなければならぬというまでもなく、米の生産調整という問題を背負い込んでのことである。しかも、昨年の暫定的という一応の方針に比べ、ことしの場合は、五十年までの五年計画という重みでのしかかっているのである。

約希望数量の集計結果を報告して分析を行なった。農家から希望を取ったのは、過去二回の協議会で検討した結果の方針に基づいたものである。出た数字を集計してみると、面積の方は別として、予約希望数量の合計は六万七千三百零八俵となり、県から示された限度数量を一千七百二俵上回るものになっている。

「七日に開いたことし三回目の町生産調整推進協議会で、農家から取りまとめた調整希望面積と予

これは、産業課で状況を探した際に説明をうけたものである。話しをさらに続けてみることにする。「内容的には、部内であるいは



校旗の輝かしい退場

先月二十七日、橋中学校の閉校式が、ゆかりのかたがた多数を迎えて厳粛に行なわれました。初代校長が、くり返し「きょうという日は悲しい日ではない。」と述べていました。今回の異動で三条へ転出した羽鳥川西中学校長は「学校統合によって真の町村合併が成る。」というように意味のことを述べていました。二十四年の歴史を閉じた橋中学校。校旗の退場はその一瞬でした。涙と汗のにじんだ輝ける校旗の退場に、いまでも拍手はとたえませぬ。

農家個々に不均衡が認められる数字であられた。特殊事情のあるといってもよい仙田地区を除き、大農と呼べる立場からの調整申請が薄いように見受けられる。その結果、委員の発言を要約してみると、「公平ということがたいせつだ。」「公平ということ、形

若干遅れるようだ。しかし、いずれにしても、県においては魚沼三郡と佐渡を合わせた分に匹敵する面積割り当てと出荷量の制限である。それが当町になると、更に上野地区分に充当する面積、数量であるという。

必要などの接点がなかなかむずかしい。」「協力したものがバカを見ることのないように。」「以上のような点に集中していたといつてよい。結局この七日の話し合

さらに、五年計画の最終である昭和五十年には、全国で五十万から六十万ヘクタールにのぼる田を絶えずの国の目標でもあるらしい。これは現在の普通田全体の一四・五%から一七・五%に当たる面積である。

で、休耕面積と予約数量の公平に割り当てたものを農家に降ろして協力を得ることになった。」「このような段階にあることしの生産調整であるが、十日までに農家に数字を知らせるという予定は問題である。

七日の会議でも、専業農家の育成問題、ひいては後継者うんぬんと話題は広がったようである。米とてであるだけに重苦しい生産調整であるが、避けることは不可能な問題である。

農家の連帯感に期待

連帯感に期待

「当面している生産調整問題を乗り切る努力のなかで、農業の将来というものについて、じつじつと腰をすえて研究し、かつ対策を講じてゆきたい」。これは、町議会三月定例会における町長発言の一部である。

ことしから、沖立、上新井を皮切りに、は場整備事業が開始される。他方、これまで安全株だと考えてきた米でさえいまのようにぐらついているとすると、転作の見通しとか他の作目に及ぼす有形無形の影響は多く、おもわくももちまさらざるをえない。そこで、個々の希望は希望としても、その心底の連帯感というものを先を託してゆきたい。

行事

四月

- 五日 小中学校入学式(ただし、仙田中学校のみ四日)
- 六日 川西幼稚園入園式、川西中学校始業式
- 七日 生産調整推進協議会
- 八日 教職員協議会

- 十七日 町職員球技大会(午後十二時半から川西中学校で)
- 十八日 千手婦人会総会(午後一時から千手小学校で)
- 上野婦人会総会(午前十時から上野小学校で)
- 二十日 民生委員協議会(午前十時から役場で)
- 二十五日 橋婦人会総会(午前十時から橋小学校で)
- 仙田婦人会総会(午前十時から仙田中学校で)

交通指導所 二十七日午九時から十一時まで設置

の間、上野十字路に交通指導所に設置します。指導方向は福島方向(二五二号線)で、交通安全母の会や安全協会の会員、交通指導員、町職員などが待機し、おらしの手交、安全運転の呼びかけを行ないます。なお、二十六日から五月一日までは春の交通安全運動後期の実施期間です。行楽地へのドライブは慎重のうえにも慎重を期してください。

町議会報告(三月定例会) 一般会計 特別会計 総額七億の予算が成立

産業・教育・環境整備を三本柱に

一般会計と、農業共済、千手簡易水道、中仙田岡、国保事業勘定同施設勘定、へき地出張診療所および歯科診療所の合計七特別会計について、繰り出し、繰り入れ等の要素を考慮しないで各予算規模を積み上げると、総額で、六億九千七百七十万二千円という町の新年度予算が成立しました。

町議会三月定例会は、予定どおり十日から二十四日まで十五日間の日程で開かれ、これら予算と、予算に関係する条例案などを審議し、いずれも原案とおりの可決しました。

田口助役が

三月末で勇退

なお、この議会の最終日に、三月末で任期の切れる田口助役の退任が報告されました。そして、根津町長、和久井議長がそれぞれその勇退を惜しむことばを送り、田口助役からは、町勢のいっそうの発展を願う旨の別れのあいさつが、間に過ぎたように思われてなりません。

教育長に

丸山富司氏

川西町の新教育長に丸山富司教育委員が任命され、四月一日付で就任された。

昨年六月の末、突然の病におかされた杉本教育長は現在なお入院中であるが、ご家族の手厚い看護と、間に過ぎたように思われてなりません。

退任のあいさつ

前助役

田口一男

言に埋もれていた妻有の里にもようやく春のけはいが感じられるころとなりました。

わたくしごと、去る三月三十一日をもってその任期が終わり、助役の職を退任いたしました。

顧みますと、昭和二十六年五月旧橋村助役として職を奉じてから昭和三十一年九月の四か町村合併を経て、ここに、二十年という長い歳月ではありましたが、またた

備、保育所の増設、医療や衛生施策の充実および水道普及などを骨格とした町長の施政方針が表明され、これを受けて、本会議と連日の各常任委員会で活発な質疑討論が行なわれました。(新予算の詳報は別に行なう予定です。)

また、三月三十一日付けで町の監査委員を辞職することになった蔵早茂雄氏の後任委員として、白井源次氏を選任することに同意がなされ、白井氏の監査委員就任が決まりました。

七十年代にはいって、町も社会環境もすいふんと変わり、生活基

で今はひとり歩きができるまでに回復されている。しかし、主治医の診断では今後なお長期にわたる治療が必要というところであり、町にこれ以上のめいわくをかけるはとのご意志で根津町長あてに提出されていた辞表が、教育委員会

丸山教育長は、別記のかがやかしいキャリアが物語るように、川西町の教育行政を託すには申しふんのない人である。千手の名門、丸川酒店のご当主としても内外に知られており、人格識見ともに卓越し、川西町教育界の信頼も厚いおおいに今後の手腕力盡が期待されることである。



丸山新教育長

丸山教育長の略歴

- 昭一七 日本大学専門部商科卒業
- 昭一八 日本大学商学科在学中に海軍予備学生となり出陣
- 昭一九・五 任 海軍少尉
- 昭二〇・五 任 海軍中尉
- 昭二一 復員、運輸事務官となる
- 昭二五 退職、警察予備隊に入隊
- 昭二八 防衛庁退職(一等陸尉)
- 昭四〇 川西町教育委員会委員
- 昭四一・四五 委員長職務代理
- 昭四五 県酒販予備所長兼任
- 昭四六 川西建材代表取締役兼任

就任のことば

川西町教育長

丸山富司

このたび、教育委員会および町議会のご推挙をいただき、杉本春三郎氏の後任として教育長を拝命いたしました。改めて、その職責の重大さを痛感いたしますとも

に、つねに不肖の身をかえりみ、謙虚な気持ちで広くみなさまのご意見を拝聴し、教育委員会の意図にもとずいて、今後の川西町教育行政にけんめいの努力をかたむける所存であります。

教育の重要性は改めて申すまでもありませんが、とくに義務教育におきましては、国家社会の要求に応じたバランスをつねに考慮に入れた施策を考えていかなければならないと思えます。もちろん、その目的は、よき社会人としての基礎づくりであります。

ご承知のように、当川西町といしましては、地域のみなさまをはじめ町当局の深いご理解のもとに、本年度は町の総予算額の二十パーセントをうわまわる多大な教育費を計上し、且下、危険校舎の改築をはじめとして幾多の大事業を計画推進中でありませう。

私どもの生活はここ数年間にめざましい変化をたげてきており、これまでの、百年前と現在の生活文化との差が、今後はわずかか二、三年の間に出でくるのではないかと考えられます。たえず、より高いものを追及してやまない人類にとつて、学問の真理は高遠にして無限ですが、つねに、日々新たななり、の自覚のもとで町民のみなさまがたと手をとりあい、あるいは、社会教育の学習の場で話し合せて、子どもたちのもつ無限の可能性が十二分に引き出されていく教育のために、けんめいにまい進いたします覚悟であります。なにとぞ、いっそうのご支援ごべんたつを賜わりますようお願い申し上げます。



(下の写真)職員に別れを告げる田口前助役。三十一日、議場で。

寝たきり老人の医療費

— 今月から助成を開始 —

老人福祉のいっそうの増進をはかって、町では、寝たきり老人に対する医療費の助成を今月一日から開始しました。

対象者や助成の手順等は次のとおりですから、これに該当するかたは、社会課までお申し出いたして対象者としての認定を受けてください。

なお、生活保護法による被保護者は除外されますからご注意ください。

- 〔対象者〕
- ▽年齢的条件 六十五歳以上
 - ▽身体的条件 三か月以上常に就床し、食事、排便、寝起き等日常の用の大半を他の助けによらなければならない状態にあり、さらに、その状態が継続すると認められる者

▽経済的条件 次のいずれかに該当する者

対象者の療養に要した費用から保険給付、他法負担および付加給付を除いた残りの金額について助成する。

〔手順〕

▽別に定める調査票によって寝たきり老人の認定を受け、老人医療証を申請してその交付を受ける。

▽各種社会保険の付加給付がある場合は、申請の際、給付内容の証明書添付する。

▽老人医療証は、申請を受理した日から効力を生ずる。

▽老人医療証の交付後は、六か月ごとに対象者の状況確認を行う。

▽対象者は、診療を受ける際、医療機関に保険証と老人医療証を提示し、そのつと一部負担分を支払う。

▽医療機関からは一か月の一部負担分の受領書を発行してもらい、申請書に添えて提出する。

▽町は申請書に基づいて助成額を決定し、対象者に支給する。

故相談のほか、失業保険受給手続きの指導も行なっています。

失業保険については、六か月以上就労し、かつ、ひと月最低十一日以上就労したものが受給資格者になります。

離職後失業の状態にある人は、離職票、労働者手帳および印鑑を持参して、受給前の手続きをしてください。この手続きは、安定所へ出頭する前に済ませておくこと手数が省け、スムーズに運びます。(労働者手帳のない人には交付しません。)

なお、安定所でも、次の表のように認定日を決めて受給者の便を図っています。この、指定の日には出頭できないということではありませんが、表に従って出向くのが便利です。

皆さんの所得等の変動によって四月分からの国保保険料は新しい額になります。

しかし、新しい額も、民税などが確定した後に本算定ということによって、特例によって、九月までは暫定徴収というかたちをとりまます。

新年度の保険料は、医療費の増加や加入者の減少という要素がからまって、一戸当り、現在の一七%増しでお願いすることになりました。

本算定時にはあらためて年額を算出し、暫定徴収の分と差し引きしたうえ、その後の月割りで納めていたこととなります。

参 考 (国保分)

◎昭和44年の医療費

- 一戸当り 五四七三〇円
- 一人当り 一三二八五円

◎受診率(一人当りの医療機関利用回数)

- 三・五九回

皆さんが寝たきりになりませんでした。出かせぎの皆さんも、そろそろお帰りのことでしょうか。ご苦労さまでした。

出かせぎ中に、賞金の未払いやけが等の事故はなかったでしょうか。

もし、そのようなことがありましたら、役場の出稼相談所(社会課に設置)までお越しください。

出稼相談所では、このような事

出かせぎの皆さん、お知らせてください。

出かせぎの皆さん、お知らせてください。

【福祉年金】

定時届を忘れないで

五月六日に福祉年金の支払いが始まります。

例年のことですが、今回の支払期は、定時届をしていただく時期にあたります。

ことしも、次の場所で定時届を受け付けますから、給付を受けたらその場で届けを済ませて

- 一 日時
- 五月六日、午前九時から午後四時まで
- 二 受付場所
- 上野郵便局
 - 橋 郵便局
 - 仙田郵便局
 - 川西町役場
- 三 持参するもの
- 国民年金証書と印鑑(年金係)

※ Aコースは今月十九日から

認定日区分一覧

曜日	A コース	B コース
月	津南・中里45歳以下	津南・中里46歳以上
火	川西45歳以下	川西46歳以上
水	十日町中魚20歳以下	
木	十日町 I 45歳以下	十日町 I 46歳以上
金	" II "	" II "

保険証が新しいものに

今月一日から

いままで使用していた国保の保険証は、三月末で無効となりました。新しい保険証は、黄色の印刷です。町政事務課職員を通じて、古いのと引き替えるうえ受領してください。

8日から24日まで / 町の火災予防週間

強い南風が吹いて、気温は上昇し、空気が乾燥してくると、火災を起こしやすくなります。

小さな火事でも、大火に発展しやすい季節です。とくに、フェーン現象のときははくれぐれも火の元に注意してください。

外出の際には、家中をよく点検しましょう。また、たき火のあと始末は万全に願います。

奥只見有料道路の愛称募集

(県土木部)

県では、大湯温泉から奥只見へ通じる全長二二(二)km(うち、トンネル一八・一km)の奥只見有料道路を計画し、ことし八月オープンを目標に、最後の仕上げを急いでいますが、この有料道路の愛称を、次の要領で募集中です。

応募方法

官製はがき一枚に愛称一つを書き、住所・氏名・年齢・職業を明記し、今日二十日(当日の消印有効)までに新潟西局区内一番掘通り「新潟県土木部道路建設課」へ送ってください。

入選者の表彰等

入選一名、佳作二名とし、それ

ぞれの家族一名とともに、開通式当日、大湯温泉一泊旅行に招待し、式場で記念品を贈り表彰します。ほかに、全応募者のなかから抽選で三十名に記念品を差し上げます。発表は四月下旬。

県政モニターを募集

(県文書広報課)

県政に関する県民の建設的な意見や批判などを聞き、これを県政のうえに反映させることを目的として、昭和四十六年度の県政モニターを募集しています。

◎資格 年齢二十歳以上で男女を問わない。職業は特に問わないが、国会議員、県議会議員、市町村

消火器は予防注射の役目も

ご承知のように、さる三月二日午後八時ころ、赤谷で火災が発生、短時間のうちに猛火となりました。

町の声

火元の隣家は、六、七メートルから十メートルほど離れたアタン屋根の家が二軒と、三十メートルくらい隔てたかやぶきの家が二軒で、火は、そのうちのいちばん近い家に燃えうつり、さらに、もう一軒の壁板も、ピチピチとけたたましい音を出して焦げはじめました。

ポンプは、雪山をホースを引き上げる最中でまだ動きません。そのように考えます。(赤谷・Y.T生)

そこで、二本、三本と集まってくる消火器で隣家に集中放射を行なったのですが、結局、消火器は二十二本も集り、類焼を食い止めることができました。このようにして、消火器の効果というものをあらためて認識いたしました次第です。

万一、出火の場合は、必ず消火器を携えて駆けつけ、被害を最小限に食い止めるよう、各部落ごとに心がけてゆきたいもののように考えます。

議会議員、常勤の国家公務員、地方公務員、非常勤の国家公務員である行政相談員を除く。

任期は一年。年数回、県からのアンケートに対する回答や意見を適宜通信してもらう。またモニター会議に出席する。

◎謝礼 年額三千三百円

応募方法

県政に関する自由な意見を、四百字詰原稿用紙二枚にまとめ住所(郵便番号)、電話番号、氏名、年齢、職業、性別を明記して、今日十七日までに「新潟市学校町通り一(九五一)新潟県文書広報課」へ送付する。

弥彦山スカイライン再開

(県企業局)

昨年四月十八日に開通し、皆さんのレクリエーションの場としてにきわいをみせた弥彦山スカイラインが、今日一日、装いも新たに再開しました。

春の行楽プランには、弥彦山スカイラインをお選びください。

町の人事

別面でお知らせしたように、助役田口一男、教育長杉本春三郎の両氏が三月三十一日付けで退任、四月一日付けで新しい教育長に丸山富司氏が就任したほか、次の異動を発令しました。

退職 / 三月三十一日付
商工観光課長・野沢新一、健康管理室衛生係・田中厚子、土木課士

木第一係・星名良子、千手小学校・小野塚ハツ

昇格 / 四月一日付
商工観光課長・高橋重英(総務課庶務係長)、土木課土木第二係長・水品幸一(土木第二係)

配置換え / 四月一日付
総務課庶務係長・和久井守(産業課農林係長)、産課農林係長、宮沼一(税務課税務第一係長)、

収入役室出納係長・上村健一(納係長・権田富雄(土木課土木第二係長)、社会課年金係・五十嵐

一男(総務課庶務係)、歯科診療所・松沢真代(社会課年金係)、

川西町土地改良区(派遣・富井相二郎(産業課ほ場整備係長)、同

戸籍の窓から

うぶ声—おすこやかに

児玉 健司 正栄 二男 上野
高橋 香織 一郎 長男 三領
滋野 貴章 卓 長男 野口
小林 修 正信 三男 中仙田
丸山 純司 絃司 三男 高野田
半田 洋子 武夫 長女 富島
小林 義浩 義春 三男 中島町
高橋 利枝 武巳 長女 坪山
佐藤 正則 直春 長男 藤沢
清水 仁 利幸 長男 山野田
白井 敦 順蔵 長男 寺尾
高橋まゆみ 保夫 長女 三領
川崎 貴子 喜一 長女 新野田
渡邊 卓也 一治郎 二男 中屋敷
中條 聡 勝 長男 岩瀬
五十嵐正光 義忠 二男 野口

大塚基一(国土調査課国土調査係)、同・小幡邦保(産業課ほ場整備係)、千手小学校・星名イシ(川西中学校)、川西中学校・羽鳥栄一(橋中学校)

復職 / 四月一日付
国土調査課国土調査係・柄沢敏雄

採用 / 四月一日付
水道課水道係・丸山晴久(下原)

保険課保険係・押木哲(元町)、

産業課農業共済係・白井晃(寺尾)

(赤谷)、千手保育園・富井ひろ子(上野)、同・斎藤敏子(同)

千手小学校・北村福子(学校町)

仙田学校給食共同調理場・小林エミ(中仙田)

滋野 清美 甲一朗長女 野口

小幡 信輔 信行 長男 仁田

齋木 貴宏 定夫 長男 小幡

喜多久美子 武雄 長女 木島

高橋 清朗 蔵作 二男 坪山

井守 聖子 五十吉長女 中仙田

たかさご—ご円満に
◎新郎 桑原 政之 大白倉
◎新婦 藤田 清子 見 附から
◎新郎 清水 正夫 学校町
◎新婦 五十嵐 潤 東京から
◎新郎 南雲 唯雄 中仙田
◎新婦 下向恵美子 岩 手から

納税メモ

今月は
固定資産税
第一期分の納期です。
固定資産税は四、七、九、十一月の四期に分けて納めていただきます。納税通知書が届きしだい、税額を確かめて期限までに納めてください。
なお、今月から水道料金も納税組合で取りまとめたいதாகことになりました。ご協力願います。
来月は
軽自動車税
の納期です。

かわにし俳壇

太田白南風選
小白倉 江口凡石
紅筆のごとく並びて牡丹の芽
春日和続き雪解の続きをり
小白倉 片桐玉章
麦踏の疲れを孫にいたわれ
尼寺の軒に育ちて雀の子
元町 金子鉄舟
彼岸入寺の寒さも一夜二夜
松風園 南雲 文峯
激流の瀬にさからわす猫柳
遺者近歌
雪解町日暮る、色に日脚の糸
困い板とりはつしゆき日脚の糸
残雪のただ平らかに春の月
静かなる雪解の田の面にある月夜
一括り菓栗を掲げて訪いくれし